

循環器内科(聴診) n=41

1. 今日の実習は今後役立ちそうですか?

とても	38 (92.68%)
まあまあ	3(7.32%)
少し	0
全然	0

2. 今日の実習内容の比率は適切ですか?

このぐらいの比率でちょうどいい	40 (97.56%)
正常異常心音をもっと聞きたい	0
もっと症例検討の比率が多いほうがよい	1(2.44%)

3. 聴診で聞き分ける自信はつきましたか?

	I 音	II 音の呼吸性分裂	III 音	IV 音	大動脈弁狭窄症	僧帽弁閉鎖不全症	大動脈弁閉鎖不全症	僧帽弁狭窄症	動脈管開存症
自信あり	23 (56.1%)	6 (14.63%)	8 (19.51%)	8 (19.51%)	20 (48.78%)	12 (29.27%)	11 (26.83%)	10 (24.39%)	16 (39.02%)
たぶん	17 (41.46%)	21 (51.22%)	26 (63.41%)	27 (65.85%)	17 (41.46%)	25 (60.98%)	23 (56.10%)	27 (66.85%)	20 (48.78%)
自信なし	1 (2.44%)	14 (34.15%)	7 (17.07%)	6 (14.63%)	3 (7.32%)	4 (9.76%)	6 (14.63%)	4 (9.76%)	4 (9.76%)

4. 実習後の循環器内科に対する興味は?

非常に増	14 (34.15%)
増	27 (65.85%)
減	0
非常に減	0

5. 本日の実習に対する感想・要望についてお聞かせください

<ul style="list-style-type: none"> <li>・予習しとけば良かったと後悔している。</li> <li>・質問形式で病気の具体的なイメージが湧いた。</li> <li>・担当の先生が非常に丁寧で優しかった。</li> <li>・正常→異常→問題という形で非常に勉強になった。</li> <li>・実際に様々な雑音を聴取でき、為になった。</li> <li>・考えることが多くていい機会だった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ただの暗記だけではなく、正常と病態についての理解で、所見から見えてくるものがあるということ、再認識できた。</li> <li>・正常音と異常音をたくさん聴くことができて勉強になった。</li> <li>・やはり聴診だけで診断をつけるのは難しく、問診が重要だと感じ、また実際に雑音が聞けて面白かった。</li> <li>・各疾患の聴診所見について、わかりやすく解説していただき、為になった。</li> </ul>
---	---

6. 今後の課題・目標は?

<ul style="list-style-type: none"> <li>・少なくとも何か鑑別が挙げられるようになりたい。</li> <li>・今回得た知識を復習する。</li> <li>・実際の患者さんでも聞けて、なるべく聞き分けること。</li> <li>・学んだことについてもっと深く勉強していきたい。</li> <li>・患者さんでちゃんと聞き取れるようになりたい!</li> <li>・どういう雑音かをしっかり鑑別できるようになりたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・心不全や弁膜症の病態を暗記的ではなく、できるだけ理論で理解するようにしたい</li> <li>・実臨床の場で多くの症例を経験していきたい。</li> <li>・コロナで病院に立ち入りできない間に、1~4 回生で学んだことの復習をする。</li> <li>・何科に行っても、心音を聞き分けられるようになりたい。</li> <li>・まずは知識を確実にしたいです。</li> </ul>
--	---

CV(血液内科・循環器内科) n=87

診療科内訳:血液内科 26 名(29.89%)、循環器内科 61 名(70.11 %)

1. 予習はしてきましたか？

全然	10 (11.49%)
少し	64 (73.56%)
十分に	13(14.94%)

2. 実際に中心静脈穿刺手技を見たことがありますか？

はい	16 (18.39%)
いいえ	71(81.61 %)

3. 本日の自分は 100 点満点中何点でしたか？

最低	平均	最高
15	66.95	100

4. 本実習の感想は？

非常に良い	71 (81.61%)
良い	16(18.39 %)
悪い	0
非常に悪い	0

5. 本実習に対する感想・要望についてお聞かせください。

<ul style="list-style-type: none"> <li>・先生がポイントを押さえた話され方をしていたので非常にわかりやすかった。</li> <li>・予習したと思っていても、いざやってみると準備を忘れてたりなどバタついてしまったなと思いました。</li> <li>・シュミレーターの皮膚がぼろぼろに裂けてしまっているのがすこしやりにくさを感じた。</li> <li>・逆血などしっかり確認できてよかったです。</li> <li>・見るのと実際にするのでは思っていた何倍も違っており、イメージトレーニングの大切さを実感した。</li> <li>・実際に CV を経験できてどういう手技がポイントなのか分かり易かったです。</li> <li>・色々コツ教えて頂いてよかったです。</li> <li>・最初に心構えや注意点、コツを教えていただき、気をつけるべき点を意識しながら実践できてよかったです。</li> <li>・針刺してしまったので気をつける。</li> <li>・緊張感があって良かった。</li> <li>・何回もさせてもらえてよかったです。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・かなり実戦的でとてもためになりました。やっているととても楽しかったです。</li> <li>・予習する際にエコーガイド下のものしか見当たらなかった(自分の検索不足であれば申し訳ありません)ので、エコーガイド下でないビデオなどがあれば予習がもう少ししやすいのかなと思いました。緊張感があって良かった。</li> <li>・先生がとてもわかりやすく教えてくださってとても勉強になった。印象に残った。復習して研修医になっても覚えていたいと思う。</li> <li>・予習用の映像があれば良かったと思いました。</li> <li>・重要なポイントをしっかりと教えていただけてためになった。</li> <li>・質疑応答、フィードバックなど丁寧に指導していただきました。事前か事後に実際の cv 留置の様子を見させてもらえれば良い予習・復習になると思います。</li> <li>・実際の手技を見る機会があれば良かった。</li> <li>・実際の手技を教えていただき、参考になった。</li> </ul> <p>ただ、実際に準備段階で SSC にて練習できないところで減点されたため、自分自身では対策のしようがないと感じた。</p>
---	---

6. 実習後の血液内科・循環器内科に対する興味は？

非常に増	19 (21.84%)
増	66 (75.86%)
減	2(2.30%)
非常に減	0

7. 本実習で手技に対する「見る」姿勢を理解し、実践できましたか？

よくできた	48(55.17 %)
できた	38(43.68%)
できなかった	1 (1.15%)
忘れていた	0

呼吸器内科(聴診)【実習前】 n=62

1. 聴診で聞き分ける自信はありますか？

	fine-crackles	coarse-crackles	wheeze	rhonchi
たぶん	25 (40.32%)	31 (50.00%)	24 (38.71%)	17 (27.42%)
自信がある	3 (4.84%)	1 (1.61%)	3 (4.84%)	2 (3.23%)
自信がない	34 (54.84%)	30 (48.39%)	35 (56.45%)	43 (69.35%)

呼吸器内科(聴診)【実習後】 n=62

1. 本実習の感想は？

非常に良い	56 (90.32%)
良い	6 (9.68%)
悪い	0
非常に悪い	0

2. 聴診で聞き分ける自信はつきましたか？

	fine-crackles	coarse-crackles	wheeze	rhonchi
たぶん	25 (40.32%)	28 (45.16%)	13 (20.97%)	17 (27.42%)
自信がある	33 (53.23%)	31 (50.00%)	48 (77.42%)	44 (70.97%)
自信がない	4 (6.45%)	3 (4.84%)	1 (1.61%)	1 (1.61%)

3. 今日の実習はこれからの回診で役立ちそうですか？

とても	56(90.32%)
まあまあ	5(8.06%)
あまり	0
無回答	0

4. 本実習で改善すべきと思う点があれば、お聞かせください

<ul style="list-style-type: none"> <li>・もっと自信がつくように練習したい。</li> <li>・すごくよく分かり、ベッドサイドで活かしていきたい。</li> <li>・とても聞こえやすかったのので、しっかりと聞こえた。</li> <li>・実際の患者さんとの違いを感じてしまった。</li> <li>・同じ副雑音でも複数種聴きたい。</li> <li>・機械を新しくしてください</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ウィーズとファインクラックルスの区別が出来なかった。</li> <li>・人数が多かった点は仕方ないですが大変だった</li> <li>・操作方法が難しかった。</li> <li>・素晴らしい実習でした。ありがとうございました。</li> <li>・正しく聞き取れるようになりたい。</li> <li>・聴雑音を聞き逃さないようになりたい。</li> </ul>
--	---

5. 実習後の呼吸器内科に対する興味は？

非常に増	12(19.35%)
増	48(77.42%)
減	2(3.23%)
非常に減	0

6. 今後の課題・目標は？

<ul style="list-style-type: none"> <li>・鑑別が全くできなかったののでできるようにしたい</li> <li>・何度も聴診の練習を繰り返して聞いてすぐに病態を想起して鑑別をあげられるようにする</li> <li>・音を聞き取れるようになることです。</li> <li>・まずは正常呼吸音をたくさん聞きしっかり覚えること</li> <li>・音を聞き分けるだけではなく、その音がどういう病気から鳴っているのかを考えるとところまで到達したい</li> <li>・人を相手にしても聞き分けられるようになること。</li> <li>・画像の見方も勉強すること</li> <li>・実習後時間がたっても、聞き取れるようにしたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・両側の coarse crackles を正確に聞けるようになること</li> <li>・今回はシュミレーターでの実習だったため、実際の患者でも聞き分けられるようにしたい。</li> <li>・どの雑音も聞き分けられるようになりたい。</li> <li>・実際に患者さんに対して今回聞いた音をしっかりと当てはめていきたいと思います。</li> <li>・もっと自信を持って聞き分けられるようになること。</li> <li>・呼吸音から鑑別をあげられるようになること。</li> <li>・わかりやすい実習をありがとうございました。これからたくさん聴診して病気を見分けられるように頑張る。</li> </ul>
--	--

呼吸器内科(気管支鏡) n=37

1. 実際に気管支鏡検査を見たことがありますか？		2. 本日の気管支鏡実習の自己評価は 100 点満点中何点でしたか？		
はい	25(67.57%)	最低	平均	最高
いいえ	12 (32.43%)	50	81.86	100

3. 気管支鏡実習の感想は？		4. 難しかったですか？	
非常に良い	31(83.78 %)	はい	28 (75.68 %)
良い	6 (16.22 %)	いいえ	9 (34.32%)
悪い	0		
非常に悪い	0		

5. 4.「はい」の方、どんなところが難しかったですか？

<ul style="list-style-type: none"> <li>・気管支鏡の口から気管までの挿入と気管支鏡の操作が難しかった</li> <li>・気管支の構造を理解していないと、操作ができない点</li> <li>・方向を理解しながら、目的の区域気管支に到達する必要があるところ。</li> <li>・すべての気管支をカメラ内に収めるところ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・気管支鏡で見ている場所が何番の区域か分かるのに苦労した</li> <li>・角度がついているところに入れるのが難しかった</li> <li>・イメージと実際の動きが一致しにくかった</li> <li>・画像と手元がなかなかリンクできなかったところ。</li> <li>・手首の使い方が難しかった</li> </ul>
--	--

6. 本日の実習でできるようになったこと、感想・要望は？

<ul style="list-style-type: none"> <li>・やる前よりは気管支鏡うまくなったと思う。</li> <li>・気管支鏡の基本的な操作がわかった</li> <li>・気管支鏡の操作ができるようになりました。SSC初めでの実習でしたが、今後のやる気に繋がった。</li> <li>・説肘や手のスナップであらゆる方向にカメラを向けることが出来るようになった。</li> <li>・短時間だったが、かなり面白かった</li> <li>・おおまかな操作方法は理解できた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・気管支の分枝の理解が深まった。もっと練習したい。</li> <li>・目標の区域気管支にスムーズに到達することができるようになり、楽しかった。</li> <li>・気管支鏡の動きのコントロールが最初より上手くなった</li> <li>・初めて内視鏡を体験して、とても興味が湧いた</li> <li>・気管支の枝の位置を覚えてなかったのが、今回再確認できて知識が深まった</li> <li>・実際の気管支鏡を使えてよかった</li> </ul>
---	---

7. 今後の課題・目標は？

<ul style="list-style-type: none"> <li>・素早い操作を頑張りたい。</li> <li>・解剖構造を正確に理解したい。</li> <li>・できるようになった操作方法を忘れない</li> <li>・左の6番の気管支をしっかりと当てたい。</li> <li>・混乱しないで気管支鏡を行うこと。</li> <li>・より細かい気管支鏡も使ってみたい</li> <li>・より深部の気管支にもいれてみる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・肺の区域を覚えてスムーズに気管支鏡をできるようになりたい。</li> <li>・実際の気管支鏡検査見学時に今日経験したことを役立てる。</li> <li>・人がしている気管支鏡でどの場所にいるかわかるようになること。</li> <li>・気管支鏡を入れたあとの手技を理解する。</li> <li>・持ち方、操作方法を忘れないようにイメージトレーニングしておくこと。</li> <li>・気管支鏡を使って、気管支の位置を考えることで肺の位置関係を学ぶことができた。</li> <li>・壁にぶつけからないようにスムーズに挿入したい</li> </ul>
---	---

8. 実習後の呼吸器内科に対する興味は？ 9. 気管支鏡実習はこれから役に立ちそうですか？

非常に増	10 (27.03%)	とても	33 (89.19%)
増	27 (72.97%)	まあまあ	4 (10.81 %)
減	0	あまり	0
非常に減	0	全然	0

10. 呼吸器内科で他にどんな実習を希望しますか？

- ・シミュレーターで生検もしてみたい
- ・呼吸機能検査
- ・喀痰検査
- ・実際に吸引などをしてみたい
- ・気管支鏡と鉗子による異物除去実習
- ・聴診の実習
- ・肺の構造、CT の読影を学びたい
- ・今のままで十分勉強になっています。
- ・胸腔鏡、実習もあると嬉しい
- ・呼吸機能検査の実習がコロナウイルスの関係でできなかったのが心残り。

	できた	だいたいできた	あまりできなかった	できなかった
1.シナリオでは患者の情報を収集できましたか？	32(57.14%)	20(35.71%)	4(7.14%)	0
2.シナリオでは収集した情報から状況を判断できましたか？	28(50.00%)	24(42.86%)	4(7.14%)	0
3.シナリオでは予測されるリスクについて考えることができましたか？	31(55.36%)	21(37.5%)	4(7.14%)	0
4.吸引の計画・準備はできましたか？	34(60.71%)	19(60.71%)	2(3.57%)	0
5.手順に沿って実施できましたか？	43(76.79%)	13(23.21%)	0	0
6.チームメンバーと相談・協力しましたか？	38(37.86%)	16(28.57%)	2(3.57%)	0
7.積極的に行動しましたか？	39(69.64%)	13(23.21%)	3(5.36%)	1(1.79%)
	思う	だいたいそう思う	あまり思わない	思わない
8.吸引の知識は深まりましたか？	50(89.29%)	6(10.71%)	0	0
9.吸引の手技は理解できましたか？	47(83.93%)	9(16.07%)	0	0
10.吸引の手技は習得できましたか？	35(62.50%)	18(32.14%)	3(5.36%)	0
11.吸引の手技に関して、自身の課題が見い出せましたか？	39(69.64%)	17(30.36%)	0	0
12.吸引の手技に関して、自信がもてましたか？	31(55.36%)	19(33.93%)	5(8.93%)	0
13.吸引実習はこれから役に立ちそうですか？	48(85.71%)	8(14.79%)	0	0
14.今後必要な状況があれば実践したいですか？	45(80.36%)	11(19.64%)	0	0

15. 吸引実習についての感想・要望などお聞かせください。

<ul style="list-style-type: none"> <li>・知識不足で質問の意図が分からないことが多かったので勉強しないといけないと思った。</li> <li>・生活操作で行う手袋の手首の部分が裏返ってなくてどうやってつければいいかわからなかった(どうしても手首の部分が不潔になってしまう)</li> <li>先生の教え方も上手でわかりやすかった。</li> <li>・吸引の種類とそれぞれの注意点についてよくわかった。</li> <li>・口腔内はやってみると思っているより難しかったので、働く前にできて良かった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教えてもらえる機会がなかなかないので、時間をとって教えていただいてありがとうございます。</li> <li>・安全や衛生に配慮された器具を適切に使用できるようになりたいと思い</li> <li>・吸引のイメージが出来、実践的で良かった。</li> <li>・病院で見てもわからない部分を実際自分で見れてよかったです。</li> <li>・基本的手技ながら経験が無ければ難しいと思うので、良い経験になった。</li> </ul>
---	---

## 小児科【実習前】 n=12

### 1. 小児診察に対するイメージを一言で表すと?

<ul style="list-style-type: none"> <li>・意思疎通が難しい</li> <li>・泣いている子どもを優しくなだめているイメージ。</li> <li>・大人よりも繊細に行わないといけない</li> <li>・子供から診察することは難しい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コミュニケーションを取るのが難しい</li> <li>・大人よりも繊細に行わないといけない</li> <li>・救急疾患が多い</li> <li>・正確な診察が難しそう</li> </ul>
--	---

	2. 小児の問診をとる自信はありますか?	3. 小児の理学所見をとる自信はありますか?	4. こどもの急な発熱の後送の判断はできますか?
たぶん	7(58.33%)	6 (50.00%)	6(50.00%)
自信がある	0	1 (8.33%)	0
自信がない	5 (41.67%)	5(41.67 %)	6 (50.00%)

### 5. 今までに手背静脈採血を経験したことはありますか?

実際にある	5 (41.670 %)
見学はある	4 (33.33%)
全くない	3(25.00%)

## 小児科【実習後】 n=13

	1. 小児の問診をとる自信はありますか?	2. 小児の理学所見をとる自信はありますか?	3. こどもの急な発熱の後送の判断はできますか?	4. 小児の手背静脈採血する自信は?
たぶん	10(76.92 %)	10 (76.92 %)	7(53.85 %)	7(53.85 %)
自信がある	3 (23.08%)	2 (15.38 %)	5 (38.46 %)	5 (38.46%)
自信がない	0	1(7.69 %)	1 (7.69%)	1 (7.69 %)

### 5. 本実習の感想は?

非常に良い	12(92.31 %)
良い	1 (7.69 %)
悪い	0
非常に悪い	0

### 6. 本実習の時間について

ちょうどいい	11(84.62%)
短い	0
長い	2 (15.38%)

### 7. 本実習で改善すべきと思う点があればお聞かせください

<ul style="list-style-type: none"> <li>・いきなり診察が始まったので、どこのポイントに注目するか難しかった。</li> <li>・症例の数を1グループ2つにしても面白いと思いました</li> </ul>
--

### 8. 実習後の小児科に対する興味は?

非常に増	5 (38.46%)
増	8 (61.54 %)
減	0
非常に減	0

#### 9. 本実習に対する感想・要望についてお聞かせください

- ・非常に実践的な実習でためになった。
- ・小児の発熱時の問診で聞くべき点を順序だててフィードバックしていただけたのが分かりやすくありがたかった。
- ・とても勉強になりました。除外診断するときも問診内容が活きると思った。
- ・将来自分が遭遇しそうな状況で実践的な内容だった。
- ・小児の採血の仕方を初めて見るのができてよかった。
- ・とても勉強になりました。除外診断するときも問診内容が活きると思いました。
- ・実際に子供の診察は考えるべきことが多く難しい。
- ・バイタルサインの情報収集の大切さを学べた。

#### 10. 今後の課題・目標は？

- ・小児科の鑑別疾患をもっと知る
- ・一人で対応できるようになること。
- ・患者や家族はどう考えているのかを聞くのを忘れない
- ・特に救急できた小児診察における引き出しを増やしたい
- ・臨床現場に沿って知識を整理することでより診断上価値のある問診・診察が出来るようになること
- 小児のプライマリケアができるように体系的な知識が必要だと感じた。

#### 11. 担当教官への一言お願いします

- ・詳しくご指導いただきありがとうございました。
- ・丁寧でわかりやすかったです。
- ・診察の経験をここでやってみるのはいい経験になりました
- ・小児科の勉強を頑張ろうというモチベーションにつながりました。ありがとうございました
- ・聴取すべきことを明確に理解できて非常にためになりました。

産科(分娩) n=10

1. お産に対するイメージを一言で表すと？

痛そう 妊婦さんが大変そう 不思議 難しそう	パドメ 感動的 原始的 大変
---------------------------------	-------------------------

2. お産を実際に見たことはありますか？

いいえ(0回)	7(70.00%)
1回	1(10.00%)
2~4回	2(20.00%)
5回以上	0

3. 本実習の感想は？

非常に良い	8(80.00%)
良い	2(20.00%)
悪い	0
非常に悪い	0

4. お産に対するイメージは変わりましたか？

はい	3(30.00%)
いいえ	7(70.00%)

5. 4で「はい」の方 どんな風になりましたか？

・お産は病気ではなく正常で、しかし状況が少しでも変化すると異常ということにとっても納得した。  
・胎児の娩出の手順が実際の模型を使ったことでわかった。

6. 今日の実習は今後役立ちそうですか？

かなり	9(90.00%)
まあまあ	1(10.00%)
あまり	0
全然	0

7. 実習後の産科に対する興味は？

非常に増	5(50.00%)
増	5(50.00%)
減	0
非常に減	0

8. 今後の課題・目標は？

・スコアの定義等をすぐに言えるようにする  
・産科は母子2人の管理をするので、必要な知識はもちろん状況に応じて対応する能力をつけたいと感じた。  
・分娩を見ても正常なのか異常なのかの区別をはっきり付けれるように  
・実際に内診できるようになること。  
・ローテーションで産科を回った際に適切な介助ができるように勉強する。

9. 本実習に対する感想・要望についてお聞かせください

<p>・分娩の流れを視覚的に理解できて良かったです ・赤ちゃんが思ったよりもずっしりと重く。分娩については、勉強したことが実際にどういう風に行われているか分かって楽しかった。 ・実際の分娩をみることは出来なかったのは残念ですが、すぐ分かりやすくてよかったです。</p>	<p>・自分で新生児を取りあげる体験をするのが面白かったです。回旋も模型を使うとよりわかりやすいです。 ・丁寧に指導して下さったことでイメージが湧きやすかったです。 ・実際に出てくるのを胎児側から確認できたのが良かった ・実習を経てよりお産について勉強しようと思った ・実際のお産を見学することができ、勉強になった</p>
--	---

形成外科(縫合) n= 18

1 今まで縫合したことがありますか？

はい	15 (83.33%)
いいえ	3 (16.67%)

2. 本日の実習はどんなことをしましたか？

豚肉での表皮縫合、真皮縫合、表皮縫合 模型を用いた縫合実習  
縫合の様々な結びかた

3. 本日の実習の感想は？

非常に良い	17 (94.44%)
良い	1 ( 5.56%)
悪い	0

4. 難しかったですか？

はい	10 (55.56%)
いいえ	8(44.44%)

5. 4.で「はい」の方 どんなところが難しかったですか？

<ul style="list-style-type: none"> <li>・針を入れる高さを合わせる所</li> <li>・縫合で各箇所おなじように針を通して力をかけるところ</li> <li>・糸を結ぶときに、しっかり結び目の縫合を行うのが難しかった。</li> <li>・高さを合わせるのが難しかった</li> <li>・きっちり余裕をもった結び目を作れなかった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いろいろな結び方を教えてもらったので今自分のしている・結び方と前に教わった結び方が混ざって難しかったです。</li> <li>・器具の使い方</li> <li>・手際良くすることが難しかった</li> <li>・まっすぐ針をかけるところ</li> <li>・糸を結ぶのが難しかった。</li> </ul>
---	--

6. 本日の実習でできるようになったこと(2回目の場合は前回よりできたこと)は？

<ul style="list-style-type: none"> <li>・縫合の手技を一通り習得できた</li> <li>・ある程度 速くに縫合できるようになった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・手首の使い方が良くなった</li> <li>・真皮縫合</li> </ul>
--	--

7. 次回の実習・今後の課題・目標は？

<ul style="list-style-type: none"> <li>・スピードを意識してみたい</li> <li>・慣れも必要だと思いますが、もっとスムーズにできるようになりたいです。</li> <li>・手結びを習う</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学んだことを忘れずに繰り返して習得していくこと</li> <li>・真皮縫合で盛り上がりをつくる</li> <li>・丁寧に素早く縫合すること</li> <li>・縫合の完成度を上げたい。</li> </ul>
---	---

8. もっと縫合の練習をしたいですか？

はい	16 (88.89%)
いいえ	2 (1.31%)

9. 10.で「はい」の方 どんな縫合がしたいですか？

真皮縫合、表皮縫合 丁寧な縫合 内縫合(傷の内側に結び目のある縫合)  
とりあえずもう少しなれるよう回数が欲しいです  
今までの復習 実践的な縫合 臓器の縫合をもっとしたい。

11. 2 回目の実習の時のみお答えください。前回よりもレベルアップしましたか？

はい	5 (27.78%)
いいえ	2 (11.11 %)
下がった	0

12. 実習後の各科に対する興味は？

非常に増	5 (27.78%)
増	13(72.22%)
減	0
非常に減	0

13. 今日の実習はこれから役に立ちそうですか？

とても	17 (94.44 %)
まあまあ	1 (5.56%)
あまり	0
全然	0

14. 本実習に対する感想・要望についてお聞かせください

<ul style="list-style-type: none"><li>・新鮮で楽しかった</li><li>・いつも手技を見させてもらう時は、スピーディにやっているところしか見ていなかったなので実際にして初めて難しさを実感できた。</li><li>・実際に役立つ手技だと思うのでよかったと思う</li><li>・何度もできて良かった。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・丁寧に教えてくださったので分かりやすかった。</li><li>・実際に皮膚に近いものを使って実習できたのでためになりました</li><li>・縫合練習は楽しかった。</li><li>・豚肉を使えた点がよかった。</li><li>・先生方に質問がともしやすかった。</li></ul>
---	--

15. 本実習で改善すべき点があれば、お教えてください。

・特になし

16. 形成外科で他にどんな実習を希望しますか？

・どのような縫合をどのようなときにするのが詳しくわかると思います。  
・病棟に行って、患者さんに接してみたいと思います。  
・ダーモスコープの実習などがしてみたいです

## 肝胆膵内科【実習前】(1) n=50

### 1. 超音波検査手技に対する現在のイメージを一言で表すと？

<ul style="list-style-type: none"> <li>・方向感覚が狂ってきてしまい、どちら方向に動かせばよいか分からなくなることが多い</li> <li>・簡便と言う割に難しい</li> <li>・臓器によっては抽出出来るようになりやすいものもあると思うが、難しいものも多い。</li> <li>・よく行われる検査のイメージです</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身に付けておきたい手技</li> <li>・鍛錬を積まないと難しい</li> <li>・テクニックが必要で、難しそう</li> <li>・解剖をしっかり分かっていないと何が何か分からないイメージ</li> <li>・簡便、侵襲が少ない、迅速</li> </ul>
---	---

### 2. 今までプローブを持ったことはありますか？

OSCE の心エコーのみ	16(32.00%)
何度かある	33 (66.00%)
なし	1 (2.00 %)

### 3. エコーで抽出できる自信はありますか

	1) 肝臓(n=50)	2) 胆のう	3) 膵臓	4) 腎臓	5) 脾臓
たぶん	26(52.00%)	22 (44.00%)	15 (30.00%)	26(52.00%)	23 (46.00%)
自信がある	7(14.00%)	2 (4.00%)	2 (4.00 %)	6 (12.00 %)	2(4.00%)
自信がない	17(34.00%)	26(52.00%)	33(66.00%)	18 (36.00 %)	25(50.00%)

## 肝胆膵内科【実習後】(1) n=49

### 1. 本実習の感想は？

非常に良い	49 (100 %)
良い	0
悪い	0
非常に悪い	0

### 3. 本実習の時間について

ちょうどいい	47(95.92 %)
短い	1 (2.04%)
長い	1 (2.04%)

### 2. エコーで抽出できる自信はつきましたか？

	1) 肝臓	2) 胆のう	3) 膵臓	4) 腎臓	5) 脾臓
たぶん	23 (46.94%)	22 (44.90%)	24 (48.98%)	19 (38.78 %)	28 (57.14%)
自信がある	24(48.98%)	23 (46.94%)	18 (36.73%)	28(57.14%)	18(36.73 %)
自信がない	2(4.08%)	4(8.16%)	7(14.29%)	2(4.08%)	3(6.12%)

### 4. 本実習で改善すべきと思う点があれば聞かせください

<ul style="list-style-type: none"> <li>・担当の先生がとてもわかりやすかったです。</li> <li>・今回のエコー講習を先にして良かったです。</li> <li>・特に改善すべきと思う点はありません。</li> <li>・肝胆膵領域だけでなく、他の部位についても教えてくださったので非常にありがたかったです。</li> </ul>
---

### 5. 実習後の肝胆膵内科に対する興味は？

非常に増	11(22.45%)
増	38 (77.55%)
減	0
非常に減	0

### 6. 本日の実習でできたこと・感想・要望は？

<ul style="list-style-type: none"> <li>とてもわかりやすく教えていただいた。</li> <li>・プローブの向きを意識するようになるとともに、臓器の位置関係について再確認できました。</li> <li>・消化器の描出ができる自信がついたが、膵臓に関しては少し自信がない。</li> <li>・何をしたいのか目的をもって確認することが大事ということを実感した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>苦手意識がありましたが、全体のつながりがわかるようになった気がした。</li> <li>・肝胆膵とその周囲の脈管の描出ができるようになり、解剖学的理解が深まった。</li> <li>・腹部超音波の基本的な方法が分かるようになり、とても分かりやすいご指導のおかげです。ありがとうございました</li> <li>・解剖が立体的に頭に入っておらず、いつもエコーを読むのに苦戦していましたが、今日の実習で自信がついた。</li> </ul>
---	---

7. 今後の課題・目標は？

<ul style="list-style-type: none"> <li>・迅速で正確に病変部位を探せるようにしたい</li> <li>・エコーの正常を知り、異常との区別をつけられるようになること</li> <li>・解剖を把握したうえで適切なエコー操作ができるようになること</li> <li>・エコー画像を出来る限り沢山見ようと思った</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エコーの見学に積極的に参加したい</li> <li>・出来るだけたくさん練習する</li> <li>・スピードを上げて描出していきたい</li> <li>・迅速に見るべきポイントを正確に見ること</li> </ul>
--	--

肝胆膵内科【実習前】(2)1 週目 n=35

1. 腹部超音波検査の印象は？

<ul style="list-style-type: none"> <li>・とても難しそう</li> <li>・安価で簡便、早い検査。簡便。</li> <li>・エコーの読み取りは苦手意識あり。</li> <li>・侵襲が少なく簡便な検査</li> <li>・読むのも臓器を探すのも難しそう</li> <li>・解剖が分かってないと難しい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・画像を出すのに個人差が大きく、難しそう。</li> <li>・テクニックが必要そう</li> <li>・有用だが、使いこなすのはかなり難しいイメージ</li> <li>・解剖をしっかりと分かっていないと何か分からないイメージ</li> <li>・簡便な検査である反面、習熟に時間がかかる検査</li> </ul>
--	--

2. 検査の経験回数は？

初めて	17(48.57%)
1回	16 (45.71%)
2-10回	2 (5.71%)

3. エコーで抽出できる自信はありますか

	1) 肝臓	2) 胆のう	3) 膵臓	4) 腎臓	5) 脾臓
非常にある	0	1 (2.86%)	0	0	0
ある	6(17.14%)	0	1(2.86%)	3 (8.57%)	2(5.71%)
たぶん	14(40.00%)	14(40.00%)	10(28.57%)	11 (31.43%)	10(28.57%)
ない	9(25.71%)	12 (34.29%)	17(48.57%)	14 (40.00%)	15(42.86%)
全くない	6(17.14%)	8(22.86%)	7 (20.00%)	7(20.00%)	8(22.86%)

4. 臨床で行えそうですか？

行える	0
多分行える	7 (20.00%)
たぶん行えない	17 (31%)
行えない	11(31.43%)

肝胆膵内科【実習後】 (2)1 週目 n=35

1. 実習後の腹部超音波検査の印象は？

<ul style="list-style-type: none"> <li>・とても便利</li> <li>・更に難しさを実感しました</li> <li>・実際にしてみたら理解できるようになった。</li> <li>・かなりイメージがついた</li> <li>・正しい手順が決まっていたわかりやすかった</li> <li>・解剖の知識が大切だと思った</li> <li>・簡便、幅広いスクリーニング、侵襲少ない</li> <li>・像を出すのが難しい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・順番に見ていくと、思っていたよりは臓器の位置など分かりやすかった。</li> <li>・解剖の通りの像がみえました</li> <li>・網羅的にやれば分かりやすい</li> <li>・しっかり臓器を見ることができて勉強になった。</li> <li>・すい臓が意外と立体的な構造になっていたのが驚きだった</li> <li>・何度も繰り返せばできるようになりそう。</li> <li>・ファントムだとよく見えるが、人だと動き綺麗に出すのは難しい。</li> </ul>
---	---

2. 臓器抽出の自信はありますか？

	1) 肝臓	2) 胆のう	3) 膵臓	4) 腎臓	5) 脾臓
非常にある	7(20.00%)	7(20.00%)	3(8.57%)	5(14.29%)	4(11.43%)
ある	16(45.71%)	13(37.14%)	13(37.14%)	21(60.00%)	17(48.57%)
たぶん	11(31.43%)	11(31.43%)	12(34.29%)	6(17.14%)	11(31.43%)
ない	1(2.86%)	4(11.43%)	7(20.00%)	3(8.57%)	3(8.57%)
全くない	0	0	0	0	0

### 3. 画像の出来栄

	◎は何枚でしたか？	2)○は何枚でしたか？	×は何枚でしたか？
0	3	3	16
1-5	23	27	18
6-11	9	5	3
平均	8.056	6.833	3.056

### 4. 臨床で行えそうですか？

行える	1(2.86%)
多分行える	19(54.29%)
たぶん行えない	14(40.00%)
行えない	1(2.86%)

### 5. 実習のどのような点が役に立ちましたか？

<ul style="list-style-type: none"> <li>・実際にできる点</li> <li>・見学時に臓器がちょっと分かるように、なったと思った。</li> <li>・実際にイメージがついた(プローブの当て方など)</li> <li>・人でも練習できた点。</li> <li>・超音波検査のスクリーニングの基本的な流れが分った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・最初にやり方を見せて頂いた後で自分で実際にできた点</li> <li>・手技の説明が分かりやすかった</li> <li>・1人1人しっかり十分な時間実習を行えた点。</li> <li>・担当の先生がわかりやすかった</li> <li>・画像のイメージがまだ湧かない</li> </ul>
--	---

### 6. 実習のどのような点を改善したほうがよいと思いますか？

<ul style="list-style-type: none"> <li>・特になし</li> <li>・人での練習を増やせればなお良いと思った。</li> <li>・健康なのと病気なのと両方やってみたかった</li> </ul>
---

### 7. その他、ご意見ご要望ご感想などをお聞かせください

<ul style="list-style-type: none"> <li>・とても勉強になりました。ありがとうございました。</li> <li>・先生の説明が分かりやすかったです</li> <li>・もっとスピーディーに出来るようになりたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・最初に流れを丁寧に説明していただき、その後も一人一人に対して出来るまで時間を取って説明していただけたので分かりやすかったです。ありがとうございました。</li> </ul>
--	--

## 肝胆膵内科【実習前】(2)2週目 n=35

### 2. 検査の経験回数は？

初めて	2(5.71%)
1回	10(28.57%)
2-10回	23(65.71%)
10回以上	0

### 3. エコーで抽出できる自信はありますか

	1)肝臓	2)胆のう	3)膵臓	4)腎臓	5)脾臓
非常にある	2(5.71%)	0	0	2(5.71%)	0
ある	15(42.86%)	13(37.14%)	11(31.43%)	15(42.86%)	15(42.86%)
たぶん	17(48.57%)	20(57.14%)	16(45.71%)	17(48.57%)	16(45.71%)
ない	1(2.86%)	2(5.71%)	8(22.86%)	1(2.86%)	4(11.43%)
全くない	0	0	0	0	0

### 4. 臨床で行えそうですか？

行える	1(2.86%)
たぶん行える	12(34.29%)
たぶん行えない	19(54.29%)
行えない	3(8.57%)

1. 実習後の腹部超音波検査の印象は？

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ゼリーが意外と冷たいです</li> <li>・実際の人でするのはとても難しかったです。</li> <li>・実際にしてみたら理解できるようになった。楽しかった。</li> <li>・簡便で侵襲のない検査</li> <li>・短時間で多臓器を見れる便利な検査</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・慣れたら上手に見ることが出来そうで、素早く緊急の疾患に気付ける。</li> <li>・順番に見ていくと、思っていたよりは臓器の位置など分かりやすかった。</li> <li>・実際に描出するのはシュミレータより難しい印象です</li> </ul>
---	--

2. 臓器抽出の自信はありますか

	1) 肝臓	2) 胆のう	3) 膵臓	4) 腎臓	5) 脾臓
非常にある	8(22.86%)	4(11.43%)	2(5.71%)	5(14.29%)	4(11.43%)
ある	18(51.43%)	17(48.57%)	9(25.71%)	22(62.86%)	18(51.43%)
たぶん	9(25.71%)	13(37.14%)	21(60.00%)	8(22.86%)	12(34.29%)
ない	0	1(2.86%)	3(8.57%)	0	1(2.86%)
全くない	0	0	0	0	0

3. 画像の出来栄え

	◎は何枚でしたか？	2) ○は何枚でしたか？	×は何枚でしたか？
0	4	2	17
1-5	18	25	16
6-11	13	8	0
平均	4.89	3.74	0.91

4. 臨床で行えそうですか？

行える	1(2.86%)
多分行える	24(68.57%)
たぶん行えない	10(28.57%)
行えない	0

5. 実習のどのような点が役に立ちましたか

<ul style="list-style-type: none"> <li>・患者の気持ちが変わりました</li> <li>・エコーの見え方や当て方を学べた</li> <li>・実際に人で出来たのでイメージが湧きました</li> <li>・問題形式で重要なところを見つける練習をさせていただいたのがとても分かりやすく、先週からの上達を感じられました。</li> <li>・実際に人で行える点</li> <li>・問題形式で重要なところを見つける練習をさせていただいたのがとても分かりやすく、先週からの上達を感じられました。</li> <li>・架空の FAST などの症例を使って教えてくれたのがよかったです</li> <li>・一人一人エコーをやる時間を十分与えられたところ</li> <li>・機械で練習した後に実際の人で練習をできた点</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スピードを意識する練習が今回はできました。</li> <li>・流れでみる練習ができたことがよかった。前回よりもできるようになった</li> <li>・これまで学んできた解剖を見直すことができたこと</li> <li>・具体的な説明と実践</li> <li>・何回も繰り返しできた点</li> <li>・実際にどうやって映すか分かった</li> <li>・模型と人の体と両方でできたこと</li> <li>・実践的な点 時間制限を設けた点</li> <li>・使い方、解剖的把握、病態の理解ができた</li> <li>・実際に人体でやると非常に難しいと感じました</li> </ul>
--	--

6. 実習のどのような点を改善したほうがよいと思いますか？

・人体での超音波の時間はもっとあればあるだけよかった	・特にないです。
----------------------------	----------

7. その他、ご意見ご要望ご感想などをお聞かせください

<ul style="list-style-type: none"> <li>・特にないです</li> <li>・とても分かりやすいご指導のおかげで難しく取っつきにくいと思っていた超音波検査に少し親しみを感じられた。ありがとうございました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・とても分かりやすい実習でした</li> <li>・実際に人にあてる機会もあって実践的でした</li> <li>・楽しく実習できました</li> <li>・とてもためになった。</li> </ul>
---	--

腰椎穿刺（整形外科・神経内科） n=42（整形外科 20名（47.62%）、神経内科 22名（52.38%）

1. 実際に腰椎穿刺手技を見たことがありますか？

はい	6 (14.29%)
いいえ	36 (85.71%)

2. 本日の自分は 100 点満点中何点でしたか？

最低	平均	最高
20	68	90

3. 本実習の感想は？

非常に良い	20 (47.62%)
良い	20 (47.62%)
悪い	1 (2.38%)
非常に悪い	0

4. 難しかったですか？

はい	27 (64.29%)
いいえ	14 (33.33%)

5. 4.で「はい」の方 どのところが難しかったですか？

<ul style="list-style-type: none"> <li>・感触が難しい。</li> <li>・適切な穿刺部位を探すこと。</li> <li>・水平に針を刺すのが難しかった。</li> <li>・まずは手順を把握していなかった</li> <li>・清潔不潔を意識して作業を進めて行くこと。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・どこに刺すのか、どのように針を進めるのか悩んだ。</li> <li>・二回目の実習なので説明無しでできるやろみたいな扱いをされたのですが、ほとんど記憶や知識が残ってなかったのが全てが難しかった。</li> <li>・硬膜腔に穿刺できたかどうかの判断が難しかった。</li> <li>・腰椎穿刺の針が上手く入らなかったところが難しかった。</li> </ul>
---	---

6. 本日の実習でできるようになったこと(2回目の場合は前回よりできたこと)は？

<ul style="list-style-type: none"> <li>・手技の流れが理解できた</li> <li>・うまく腰椎に針を入れることができた。</li> <li>・スムーズにインフォームドコンセントを取れるようになった。</li> <li>・硬膜を刺す感覚を覚えることができた。</li> <li>・適切な穿刺部位を探すこと。</li> <li>・髄圧の計測。</li> <li>・腰椎穿刺の説明は上手くできるようになったと思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・探し方が実際にわかったし、どの程度刺せば髄液がとれるのかイメージできた。</li> <li>・清潔不潔ゾーンを意識できた。</li> <li>・穿刺場所の把握ができるようになった。</li> <li>・器具の使い方がわかるようになった。</li> <li>・腰椎穿刺の際の手順を踏まえられるようになった。</li> <li>・素早く髄液を引けるようになった。</li> </ul>
---	--

7. 次回の実習・今後の課題・目標は？

<ul style="list-style-type: none"> <li>・より正確に、素早く行う。</li> <li>・実習の前に予習をしようと思いました</li> <li>・1回目でしっかり穿刺できるようになりたいです。</li> <li>・確実に髄腔内に入った事を確認できるようになる事</li> <li>・きっちり手順を把握して、目的等も理解して参加したい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・検査の説明を完璧にできるようにする。</li> <li>・適切な声かけをしながら一人で行える。</li> <li>・一度で髄液を採取する</li> <li>・麻酔をかけ忘れないようにする。</li> <li>・声掛けをできるようになることが次回の目標です。</li> </ul>
---	---

8. 2 回目の実習の時のみお答えください。

前回よりもレベルアップしましたか？

かなりした	0
した	6 (14.29%)
同じ	1 (2.38%)
下がった	1 (2.38%)

9. 実習後の各科に対する興味は？

非常に増	4 (9.52%)
増	32 (76.19%)
減	3 (7.14%)
非常に減	0

10. 今日の実習はこれから役に立ちそうですか？

とても	26 (61.90%)
まあまあ	13 (30.95%)
あまり	0
全然	0

11. 本実習で改善すべき点があれば、お教えてください。

<ul style="list-style-type: none"> <li>・特になし</li> <li>・開始時間の変更は事前に教えてほしかったです。</li> <li>・最初にお手本になる流れをやってほしかったです</li> </ul>
---

12. 整形外科、神経内科で他にどんな実習を希望しますか？

<ul style="list-style-type: none"> <li>・エコー下での穿刺もやってみたいです。</li> <li>・患者さんがされている検査を生でもっと見たいです。</li> <li>・肘内障の整復、脱臼の整復</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オスキーに役立つような実習</li> <li>・バビンスキー反射などの病的反射や徒手テストなどを実習で行ってみたい。</li> </ul>
---	---

腹腔鏡（外科・産科・泌尿器） n= 54

診療科内訳：消化器外科 10 名(18.52%)、肝胆膵外科 7 名 (12.96%)、産科 7 名 (12.96%)、泌尿器科 30 名(55.56%)

1. 担当医は熱心でしたか？

非常に熱心	40 (74.07%)
熱心	14(25.93%)
熱心でない	0
全然	0

2. 指導は分かりやすかったですか？

非常にわかりやすい	47 (87.04%)
わかりやすい	7(12.96%)
わかりにくい	0
非常にわかりにくい	0

3. 実習の進め方は？

非常に良い	41(75.93%)
良い	13 (24.07%)
悪い	0
非常に悪い	0

4. 担当医の総合評価は 100 点満点中何点ですか？

最低	平均	最高
90	96.6	100

5. 本日の自分は 100 点満点中何点でしたか？

最低	平均	最高
50	75.3	100

6. 本実習の感想は？

非常に良い	47 (87.04%)
良い	7 (12.96%)
悪い	0
非常に悪い	0

7. 本実習で改善すべき点があれば、お教えてください

- ・わかりやすかったです。
- ・糸をもう少し長くしてほしかった
- ・慣れていきたいと思えます
- ・もう少し実習の時間が長くても良いと思った

8. 実習後の各科に対する興味は？

非常に増	18 (33.33%)
増	36 (66.67%)
減	0
非常に減	0

10. 本日の実習でできるようになったこと(2回目の場合は前回よりできたこと)は？

<ul style="list-style-type: none"> <li>・切断できるようになった。</li> <li>・操作がとても楽しかった。</li> <li>・糸の結び方。</li> <li>・ハサミの使い方が上手になった。</li> <li>・縫合が前よりはマシになりました。</li> <li>・糸を輪に通せるようになりました。</li> <li>・様々な種類の結び方ができるようになった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スムーズに c カーブができるようになった。</li> <li>・切り取り、結紮がつまらずに出来るようになった</li> <li>・アドバイスを頂いて、泌尿器科でやったときよりもスムーズに出来るようになったかなと思う。</li> <li>・初めて腹腔鏡を触って、ビーズを移動したり、ガーゼを切ったりした。</li> <li>・腹腔鏡での縫合を体験できた。以前より鉗子の使い方に慣れることが出来た。</li> </ul>
--	---

11. 次回の実習・今後の課題・目標は？

<ul style="list-style-type: none"> <li>・よりスムーズに動かす</li> <li>・今回やったことを忘れない。</li> <li>・速く正確に行う</li> <li>・針の持ち方に注意する。遠近感をつかんでもっとスムーズに操作できるようになりたい。</li> <li>・器具の使い方をご指導していただくときにより細かいところまで見るようにしたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後はもう少しミスなく腹腔鏡を扱いに慣れる</li> <li>・もっと早くて確に縫合できるようになる</li> <li>・器具の使い方をご指導していただくときにより細かいところまで見るようにしたい。</li> <li>・まだまだ手の使い方があやふやだったり遅かったりするので早く正確に糸が結べるように努力していきたい。</li> <li>・手技全般が苦手なのもっと上手になりたいと思えます</li> <li>・両手に鉗子を持ったときに左手が上手く使えなくなったので、次回は両手を上手く使えるようになりたい。</li> </ul>
---	--

12. 本実習に対する感想・要望についてお聞かせください。

<ul style="list-style-type: none"> <li>・難しかったですが、とても楽しかったです</li> <li>・台数が増えるとなおうれしいです</li> <li>・大変分かりやすく楽しい実習でした。ありがとうございました。</li> <li>・まだまだ手の使い方があやふやだったり遅かったりするので早く正確に糸が結べるように努力していきたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・腹腔鏡を体験できる機会のおかげでその難しさを知ることが出来ました。初めに手術動画を見せていただいたのも分かりやすかったです。</li> <li>・研修中のことを見据えた上での実習で良かったです。</li> <li>・遠近感をつかめるようになりたい。</li> <li>・糸結びの基本を教わる機会がなかったので、為になった。</li> </ul>
--	--

8. 本日の実習でできるようになったこと(2回目の場合は前回よりできたこと)は？

- ・3つの大切なことを学んだ。ワンセット刺し、カテーテルの尻尾を持つ、逆血の確認。
- ・ガイドワイヤーの扱い方がよく分かりました
- ・手技の順序を理解した
- ・前よりは全体的にスムーズにできたと思います。
- ・準備が大切。清潔操作
- ・他人の手技を注意深く観察して問題点について考えること
- ・患者さんへの配慮、手順をよりスムーズに・
- ・声かけをうまくできた。
- ・手順を頭に入れ最後までやり遂げられた
- ・静脈にうまく刺せるようになった。
- ・清潔手技の実践、患者へのリスクを考えること、
- ・準備が前回よりスムーズにできた声かけ必死に頑張った
- ・事前に器具を順番に並べることの大切さを実感した。

9. 次回の実習(1回目の場合)・今後の課題・目標は？

- ・声掛け、スムーズさ
- ・陰圧をずっとかけながらシリンジを扱えるようにしたい。
- ・準備に手間取りしっかり確認することが大切だと思った。
- ・自信なさげに話してしまったので自信を持ってできるぐらい練習してから臨む
- ・1回目よりも声かけを
- ・清潔操作、危険行為をしないという点が課題だと思うので次回こそは気を付けたいと思う。
- ・復習して研修医になるまで忘れないようにしたい。
- ・スラスラできるようになりたい
- ・かなり難しく清潔操作に気をつけて次回がんばりたい
- ・準備に手間取りしっかり確認することが大切だと思った
- ・必要な器具、手順などを覚えること
- ・個々の技法としては、ガイドワイヤーから手を離さないことや針先の安全を確保すること
- ・確実に手技をできるよう練習する
- ・前回よりスムーズにできたもののまだまだおぼつかないのでまた復習してイメトレします

10. 2回目の実習の時のみお答えください。前回よりもレベルアップしましたか？

- ・手順がスムーズになった。
- ・レベルアップしたと思う。2回やることで定着が深まった。
- ・あまり変わらなかった。まだまだ練習不足だった。
- ・いい復習になった。レベルアップしたかどうかは怪しいが今後も練習していきたい。
- ・できたが、もっと経験を積んでいきたい

1. 予習はしてきましたか？

十分に	2 (16.67%)
少し	9 (75.00%)
全然	1(8.33%)

2. 実際に挿管を見たことはありますか？

いいえ(0回)	7(58.33%)
1回	1 (20.8 %)
2~4回	4 (8.33%)
5回以上	0

3. 本日の自分は100点満点中何点？

最低	平均	最高
50	72.9	100

4. 本実習の感想は？

非常に良い	11(91.67%)
良い	1(8.33 %)
悪い	0
非常に悪い	0

5. 難しかったですか？

はい	7 (58.33%)
いいえ	5(41.67 %)

6. 5で「はい」の方、どんなところが難しかったですか？

<ul style="list-style-type: none"> <li>・喉頭鏡を使って声門を見つけるところ。</li> <li>・喉頭鏡が喉頭蓋に当たってしまうので難しかった。</li> <li>・歯を折らないように気をつけつつ、喉頭蓋を持ち上げる所</li> <li>・喉頭鏡の扱い方。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・喉頭蓋を探すところ。</li> <li>・気管挿管時に歯を何度か折ってしまった点。</li> <li>・思っていたよりも喉頭展開には力が必要で、喉頭蓋を傷つけないようにするのも難しかった。</li> </ul>
---	---

7. 本日の実習でできたこと、分かったことは？

<ul style="list-style-type: none"> <li>・喉頭鏡の使い方、気管挿管のコツ</li> <li>・喉頭蓋をみつけるコツ</li> <li>・咽頭、喉頭の構造</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・これまで教科書や写真だけでは気管挿管のイメージがあまりつかめていなかったのが、実習することで位置関係や奥行きがわかりやすかった。</li> <li>・挿管に使う道具の使い方や挿管の手順について理解できた。</li> </ul>
--	---

8. 今後の課題・目標は？

<ul style="list-style-type: none"> <li>・アウトプットの精度を高めること</li> <li>・もっとスムーズにできること</li> <li>・歯など患者さんを傷つけないようにしたい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・気管挿管を正確に行うこと。</li> <li>・喉頭鏡を持つ向きを間違えないこと。</li> </ul>
--	--

9. 実習後の耳鼻科に対する興味は？

非常に増	2 (16.67 %)
増	10(83.33%)
減	0
非常に減	0

10. 今日の実習は今後役立ちそうですか？

とても	11(91.67 %)
まあまあ	1(8.33%)
あまり	0
全然	0

11. 本実習で改善すべきと思う点があればお聞かせください。

特になし
------

12. 耳鼻科で他にどんな実習を希望しますか？

<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルスで実習が制限されていたため、予定されたスケジュール以上の実習は出来なかったと思うが、出来ることならば手術は見学したかった。</li> <li>・特になし</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・縫合・気管切開など</li> </ul>
--	--

13. 本実習に対する感想・フリーコメント

<ul style="list-style-type: none"> <li>・とても興味深い実習でした。</li> <li>・丁寧にご指導いただきありがとうございました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・気管切開に興味があるので、耳鼻科がそれを担当していることを知り大変興味がわいた。</li> </ul>
---	---

内視鏡(消化器内科・総合診療センター) n=90

診療科内訳:消化器内科 36名(40.00%)、総合診療センター54名(60.00%)

1. 予習はしてきましたか？

十分に	6 (6.67 %)
少し	48(53.33%)
全然	36(40.00%)

2. 実際に内視鏡検査は見たことがありますか？

はい	54 (60.00%)
いいえ	36 (40.00 %)

3. 実習前の内視鏡に対する興味は 100%中何%ですか？

最低	平均	最高
20	52.28	100

4. 本日の自分は 100 点満点中何点でしたか？

最低	平均	最高
5	72.05	120

5. 本実習の感想は？

非常に良い	76 (84.44%)
良い	11(12.22%)
悪い	0
非常に悪い	0

6. 本日の実習でできるようになったこと(2回目の場合は前回よりできたこと)は？

<ul style="list-style-type: none"> <li>・Vater 乳頭まで素早く到達できるようになった</li> <li>・胃の全体を素早く見れるようになった。</li> <li>左手だけでダイヤルを回せるようになった。</li> <li>・内視鏡の使い方</li> <li>・内視鏡を入れて方向変換や進め方がわかった</li> <li>・内視鏡の扱い方、生検の解釈を学んだ</li> <li>・思っていたより上手く見れた。S 状結腸は超えれた。</li> <li>・上部消化管内視鏡の操作は以前より、今どこを見ているのかというイメージが付きやすくなった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上部も下部も前回より奥に到達できました</li> <li>・しっかりと元の解剖をイメージしながら内視鏡を動かすこと</li> <li>・内視鏡は最初の位置が大事だと体感したこと。</li> <li>・両方課題とされているところはクリアできたのでその点は嬉しかった。操作ができるようになった。</li> <li>・内視鏡に初めて触って操作方法が理解できた。</li> <li>・距離感がつかみやすくなった</li> <li>・右手を回転させたり、肘を使って動かしたりできた。</li> </ul>
--	---

7. 次回の実習・今後の課題・目標は？

<ul style="list-style-type: none"> <li>・下部消化管内視鏡で回盲部まで素早く到達できるようにする。</li> <li>・幽門輪を素早く通過 Vater 乳頭を観察できるようにしたい。</li> <li>・素早くできるようにする。7 分で 3 往復したい</li> <li>・スピーディーに出来る様になりたい</li> <li>・内視鏡をチームで協力して行えるようになること</li> <li>・下部消化管内視鏡は上部消化管内視鏡の操作よりかなり手間取ったので、次回はもっとイメージを掴めるようにしたいです。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今回教えていただいた内視鏡の手技と用いた治療を研修医になったときに活かせるようにする。</li> <li>・胃の前壁などの場所をすらすらと分からなかったのが、分かるようになりたい</li> <li>・もっとスムーズに目標物に到達できるようにシミュレーションしておきたい。</li> <li>・下部消化管をスムーズにできるようにする</li> <li>・内視鏡の使い方をマスターする</li> <li>・疾患と操作の紙を復習します。</li> </ul>
---	--

8. 2 回目の実習の時のみお答えください。前回よりもレベルアップしましたか？

かなりした	15 (16.67 %)
した	13 (14.44%)
同じ	3(3.33 %)
下がった	3 (3.33%)

9. 2 回目の実習の時のみお答えください。2 回目の実習があることで、実際の臨床現場で内視鏡検査に立ち会う姿勢が変わりましたか？

かなり変わった	12(13.33%)
変わった	14 (15.56 %)
同じ	3 (3.33%)

10. 実習後の内視鏡に対する興味は 100%中何%ですか？

最低	平均	最高
18	65.66	100

11. 本実習で改善すべき点があれば、お教えてください。

<ul style="list-style-type: none"> <li>・とくになし</li> <li>・もう少し早い時間にやっていただければよかったです。</li> <li>・大腸の内視鏡器具にも病変を追加して欲しい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実習出来て勉強になり、よかったです。ありがとうございました。</li> <li>・もう少し手技をやりたかったです</li> <li>・病変は隠して全体を観察して構造物や病変を探すタスクもあればまた上達するかと思いました！</li> </ul>
---	---

## 放射線科(内照射) n=39

### 1.一連の放射線治療科実習を受ける前の放射線治療に対する印象は？

よい	26(66.67%)
悪い	1(2.56%)
ない	12(30.77%)

### 2.一連の放射線治療科実習を受けた後の放射線治療に対する印象は？

すごく興味がある	13(33.33%)
興味がある	25(64.10%)
興味がない	0
すごく興味がない	1(2.56%)

### 3.「子宮頸がん放射線治療」の実習の難易度について

難しすぎる	0
難しい	10(25.64%)
ちょうどいい	27(69.23%)
簡単	2(5.13%)
簡単すぎる	0

### 4.「子宮頸がん放射線治療」の実習の内容について

おもしろかった	38(97.44%)
つまらなかった	1(2.56%)

### 5.「子宮頸がん放射線治療」の実習の分量について

多い	3(7.69%)
ちょうどいい	34(87.48%)
物足りない	2(5.13%)

### 6.一連の放射線治療科実習を通じて感想、要望をお書きください。

- ・放射線科で唯一の手技だったので、身になった。
- ・実際に模型を使って実習できてイメージがわいた。
- ・腔内照射以外にも実際の現場を見られると参考になった。
- ・こういう状況下でも実のある内容の講義が多く、感謝。
- ・切除をせずとも治療を行える放射線は正に科学のメスといった印象で、大変魅力を感じた。
- ・実際に治療について見る機会が少ない中、実際の器具を経験できた。
- ・やってみると難しく、患者さんの痛みなども考えながら行うレベルにはかなり慣れる必要があると思った
- ・どの科に進むとしても勉強しておいた方がいいなと感じた
- ・実際に実技をさせていただいて、とても勉強になった
- ・放射線診断の方が放射線のメインだと思っていたため、放射線治療の重要性を知って良い経験ができた。
- ・腫瘍の種類によって差があるとはいえ、放射線治療が進歩して手術と遜色ない効果が得られるようになっていくということが興味深かったです。
- ・切除をせずとも治療を行える放射線は正に科学のメスといった印象で、大変魅力を感じました。
- ・最後の質問コーナーが楽しかったです！

総合診療センター（英語） n=48

1. 英語は

得意	2(4.17 %)
普通	24 (50.00 %)
不得意	22 (45.83 %)

2. 普段英語を使う機会はありますか？

はい	8 (16.67 %)
いいえ	40 (83.33 %)

3.2. で「はい」の方はどこで？

留学サークル ISAO、英会話スクール、バイト

4. 将来仕事で英語が必要だと思いますか？

はい	47 (97.92 %)
いいえ	1 (2.08 %)

5. 将来海外で働きたいですか？

はい	13 (27.08 %)
いいえ	35 (72.92 %)

6. 前半の学生同士の問診実習の難易度は？

簡単	5 (10.42 %)
ちょうど良い	32 (66.67 %)
難しい	10 (20.83 %)

7. 後半の模擬患者さんに対しての問診実習の難易度は？

簡単	2 (4.17 %)
ちょうど良い	31 (64.58 %)
難しい	15 (31.25 %)

8. 本実習で難しいと感じた順番をつけてください。

	語彙	リスニング	文法	発音
1 番	28 (58.33 %)	14 (29.17 %)	4 (8.33 %)	2 (4.17 %)
2 番	17 (35.42 %)	16 (33.33 %)	10 (20.83 %)	5 (10.42 %)
3 番	3 (6.25 %)	15 (31.25 %)	11 (22.92 %)	19 (39.58 %)
4 番	4 (5.97 %)	15 (22.39 %)	20 (29.85 %)	27 (40.30 %)

9. 模擬患者さんに共感的な態度を示すことはできましたか？

はい(日本語の時と同じくらい)	13 (27.08 %)
少し	30 (62.50 %)
いいえ	5 (10.42 %)

10. 本実習で英語に対する自信はつきましたか？

はい	26 (54.17 %)
いいえ	22 (45.83 %)

11. 本実習後の医学英語に対する興味は？

非常に増	10 (20.83 %)
増	36 (75.00 %)
減	1 (2.08 %)
非常に減	1 (2.08 %)

12. ご協力下さったアフガニスタンの先生方にメッセージをお願いします！日本語でも可！

<p>We usually don't have any opportunity to do medical interviews, so this practice was really helpful for us, thanks.</p> <p>Thank you for listening to me so kindly.</p> <p>Thank you very match!</p> <p>I'm not good at English. So It was so difficult to explain...</p>	<p>英語しか使えない状況下で、伝えたいことを伝えることの難しさがわかりました。今後しっかり勉強して、スムーズにコミュニケーションを取れるように勉強します。ありがとうございました。</p> <p>言いたいことを伝えられなくて、それでも私の拙い言葉を聞き取って答えてくださって感謝しています。日本に来て日本の子供は健康だとおっしゃっていたのが印象的でした。</p> <p>リアリティーのある患者さん役をやっていただき、力になりました。</p>
--	--